

週報 みえぎよれん

★浜に身近な話題をお届けする関係者向けミニ情報誌★

編集・発行

JF 三重漁連指導部

TEL:059-228-1205

FAX:059-225-4511

本紙は三重漁連ホームページ (<http://www.miegyoren.or.jp/>) での閲覧を推奨します (PDF ファイル)。

1/28 水産物産地品質衛生管理講習 ～鳥羽市商工会議所かもめホールにて～



JF 鳥羽磯部漁協は、1 月 28 日、食品の安全・安心への意識が高まる中、水産物の価値を守る取り組みとして「水産物産地品質衛生管理講習」を鳥羽市商工会議所かもめホールにて行った。講師には大村浩之氏(一般財団法人漁港漁場漁村総合研究所)、山内和夫氏(一般社団法人海洋水産システム協会)らを招き、漁協職員、仲買業者ほか関係者約 40 名が参加した。

講習ではまずはじめに、消費者の「食品の安全・安心への意識」の高まりが年々大きくなっている傾向にあることから、品質・衛生管理が必要である現状について説明がされた。その傾向に合わせて、漁業の現場でも「優良衛生品質管理市場・漁港認定制度」が設けられ三重県では鳥羽磯部漁協の答志集約地方卸売市場が認定を受けているが、各生産段階において品質・衛生管理の優れている

取り組み事例が数多く紹介され、その細かな工夫に驚きの声があがった。

参加者からは「品質・衛生管理には手間がかかるが、この取り組みに付加価値がつき、市場で反映されることはないのか」との質問もあり、今後は品質・衛生管理を続けていくためにも、漁業者の地道な努力が実るような流通・販売段階での取り組みが求められている。

第 26 回 農山漁村のつどい 「今こそ活かそう 農山漁村に若い力を！」



農山漁村のよさを活かした地域づくりや、農林漁業に男女が協働して取り組み、男女ともにかがやく新しい農山漁村社会のあり方を考える場として、2月4日、三重県男女共同参画センターフレンテみえにて「第 26 回農山漁村のつどい 今こそ活かそう 農山漁村に若い力を！」が開催された。

同つどいの前半では「農山漁村でキラ

りと光る若い人、元気な地域」として、女性若手就業者の取り組みが発表され、後半では、「大人は子どもたちに何を残せるか」をテーマとした映画「じんじん」が放映された。

同会場で開催された即売会に、三重県漁協女性部連合会からは、特産品のサメのタレ、若布の茎煮の他、あかもくを使用したシフォンケーキやラスク、パンを出品し、大好評で即完売となった。



三重県女性連による即売会



大人気だった

あかもくスイーツ



応を行い、マッチングが成功すれば、研修後、漁業に就業できる機会を提供するもの。三重県からも早田漁師塾など6つの漁業団体が出展する予定。

その他にも専門の相談員に漁業全般のことから、不安・悩みなどを相談できる「総合相談ブース」、セミナー形式で漁業全般について紹介する「ガイダンスコーナー」などが設けられており、漁師を目指す人にはまさに第一歩を踏み出すチャンスとなる。

【東京会場】

開催日時：2月8日

12:30~16:00 (最終入場 15:30)

会場：東京国際フォーラム

出展団体数 (予定)：49 団体

【大阪会場】

開催日時：2月15日

12:30~16:00 (最終入場 15:30)

会場：OMMビル2階

出展団体数 (予定)：42 団体

*両日とも参加費無料、事前予約不要

漁業就業支援フェア 2014 漁師の仕事！まるごとイベント

一般社団法人全国漁業就業者確保育成センターは、新規漁業就業者の確保・育成を目的に2月8日と15日の両日、東京および大阪で「漁業就業支援フェア 2014」を開催する。同フェアは、新人漁師募集の意向を持つ漁協、漁業会社等が出展団体ブースで来場者と直接相談対



本文の無断転載・転用等は固くお断りします。